

参加無料・要申込み

福井ライフ・アカデミー連携

第3回福井県白川文字学ゼミ公開講座 「漢字の層と面」



漢字は種類が多く、形も複雑で新旧があり、読み方も様々である。漢字をめぐる空間の広がりや「面」で、時間の流れを「層」で捉えてみると、中国の漢字と日本の漢字の特色が浮かび上がってくる。それらを知ることで苦手意識も減る。さらに日本の複雑な漢字について、種々の層に当てはめてみると、きれいに理解できて、記憶しやすくなる。日本の漢字はなぜ複雑なのか、中国の漢字はどのようにして簡素なのかという原因も理解できるように解説する。

講師

早稲田大学社会科学部・社会科学総合学術院教授

笹原宏之氏

日時 平成30年8月8日(水) 14:00～15:30 受付13:30～
(15:30～16:00 ゼミ会員による学習会)

場所 パレア若狭 研修室 ☎ 0770-62-2508

福井県三方上中郡若狭町市場18-18

定員 50名(要申込)

《 今後のお知らせ 》

福井県白川文字学ゼミ公開講座

福井県では、『字統』『字訓』『字通』の字書三部作を著し、漢字文化の振興に寄与した白川静博士出身地として、白川文字学を活用した漢字教育を実践しています。福井の地から国語・漢字教育の振興・発展を図りたいという白川博士の遺志を継承するとともに、白川博士の研究への理解を深めることを目的に、白川博士の「白川文字学ゼミ公開講座」として白川文字学に通ずる研究者を講師にお招きしてゼミを開催しています。

第3回は、早稲田大学社会科学部・社会科学総合学院教授笹原宏之氏をお迎えし、「漢字の層と面」というタイトルでお話しいただきます。

第3回ゼミは、講座終了後、ゼミ会員による学習会を実施します。

今後開催予定の講演会

	会場	日時	テーマ	講師
第四回	福井県立図書館	11/21(水) 午後 <定員>100名	日本における文字文化	石川九楊氏 (京都精華大学デザイン学部 客員教授)
第五回	福井県立図書館	12/4(火) 14:30~ <定員>50名	白川静の詩経研究	萩原正樹氏 (立命館大学文学部教授、白 川静記念東洋文字文化研究 所運営委員)

第4回の講演会は、ゼミ会員による学習会はありません。

お申し込み先

- 電話 0776-20-0559
- メール syoubun@pref.fukui.lg.jp
①タイトルに「白川文字学ゼミ公開講座参加希望」とお書きください。②お名前 ③年齢 ④お電話番号
⑤講座日 をお書きください。
- FAX 0776-20-0672
下記の表にご記入の上、切り取らずにこのまま送信してください。

☆フレンドリーバス・公共交通機関の利用、およびアイドリングストップにご協力ください。

参加申込書

第3回福井県白川文字学ゼミ公開講座 「漢字の層と面」

講師 笹原宏之 氏

ふりがな お名前	年齢	電話番号
	歳	— —